

株式会社ジーエス・ユアサバッテリー西日本エリア



会社受付

＜主な業務内容＞
自動車用バッテリーまた
カーナビ等電装品の卸販売
＜KES ステップ2登録日＞
2010年1月



GSとユアサのバッテリーレプリカ

今回お邪魔したのは、福岡市博多駅東 3 丁目にある[株式会社ジーエス・ユアサバッテリー九州支店](#)です。九州支店と南九州営業所・中国支店が一緒になって、西日本エリアとして取組んでいます。九州支店は、博多駅から西に 10 分程歩いた博多駅イーストプレイス 6 階にあります。

会社と製品

バッテリー専門メーカーであり、2004 年に日本電池（GS）とユアサコーポレーションが経営統合して誕生しています。GS・ユアサともに、創立 100 年以上の歴史がある会社です。西日本エリアは、販売を担当しており、会社受付には、両社の蓄電池レプリカが飾られていました。

エコカーに使用される蓄電池は、自動アイドリングストップ等、蓄電池への負担が大きく、高い性能が要求されます。バッテリー専門としての長い技術の蓄積が信用・競争力につながっているとのことです。なお、販売された製品が使用済になったら、製品を回収し、リサイクル処理する蓄電池循環システムが運用されています。

環境改善の取組み

環境目標としては、「エコバッテリーの拡販」「地域社会との環境調和」「ガソリン使用量削減」「産業廃棄物発生量削減」「省エネルギー」の 5 項目を設定しています。

1. エコバッテリーの拡販

自動車用等「エコ」と定義する製品の販売量増加目標です。新規開拓・キャンペーンや代理店のマイスター育成等販売力を強化し、収益力アップと環境・CSRにつなげています。

2. ガソリン使用量削減

公共交通機関をより活用するため、公共交通機関使用回数を目標管理しています。結果、社有車を2台削減できています。また、訪問ルート of 緻密な検討で、営業生産性を向上し、エコドライブ意識を高めることで、交通事故の減少につなげています。

3. 産業廃棄物の削減

在庫の蓄電池は、自然放電もありクレームや廃棄になることがあり、代理店での在庫品の鮮度管理に努めています。

4. 省エネルギー

毎月1回完全ノー残業デーを実施するため、業務効率化・改善方法の徹底検討を進め、次のノー残業デーや「リフレッシュして集中力を高めよう」等、周知・啓発の掲示をしていました。

5. CSRの推進

H29年末から、全社でCSR活動が推進され、独自マニュアルでの学習を継続しています。清掃場所分担表等に基づく5Sを徹底し、事務所はスッキリしています。ウォーキングラリー等健康経営や、エコ大使・メルマガ発信・エコ絵画コンクール等、代理店も巻き込み活動を展開しています。

6. BCP・緊急事態対応

BCP（事業継続計画）として、災害等緊急時に3日分の食糧と水また毛布・簡易トイレ・救急箱・自家発電などが準備されていました。

これからの環境活動

省エネ等環境活動を含めたCSR活動のさらなる深堀を追求したいとのことでした。

貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。



ノー残業デー掲示



一目でわかるCSR方針



緊急事態対応・ヘルメット